

第9期越谷市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（素案）

—安心・支え合い・いきいき高齢者プラン—

計画期間：令和6年（2024年）度～令和8年（2026年）度

第9期計画では、上位計画の第5次越谷市総合振興計画や第3次越谷市地域福祉計画等に変更がないことと、国で示している見解等に大幅な変更がないことから、原則、第8期計画の基本目標等を踏襲していきます。その中で、今後の人口構造の変更に伴う、医療・介護双方のニーズを有する高齢者の増加や介護人材不足への対応と地域包括ケアシステムの深化・推進を図るための施策を策定し、介護サービス基盤の計画的な整備を進めていきます。

第1章 計画の概要

・高齢者の生活に不可欠な介護保険制度について、高齢者人口の増加と生産年齢人口の急減に対応し、地域包括ケアシステムをさらに深化・推進するとともに、制度の持続可能性を確保するために、中長期的な視点から計画を策定する。

・本計画は、老人福祉法、介護保険法に基づき、本市の高齢者福祉施策全般の方向性を示すもので、市・県の上位計画や関連計画と整合性のとれたものとする。

◆基本理念・長寿福祉社会像・基本目標

第8期計画から継承

第2章 高齢者等の現状と課題

高齢者人口・要介護認定者数の推移、認知症高齢者の状況、アンケート調査より、第8期計画の振り返りを踏まえ、今後の課題を把握。

第3章 日常生活圏域と2040年等のすがた

- ・13地区の日常生活圏域を設定し、区域ごとの状況を踏まえて、地域ニーズに対応する。
- ・中長期的な視点で、将来人口・高齢者数・要介護者数を推計し、計画を定める。

第4章 施策の展開

国等で示す基本指針、上位計画、現状と課題などから、6つの主要施策に25本の施策の柱をたてて、各事業を展開。

第5章 介護保険事業の展開 **集計中（パブリックコメント対象外）**

国等で示す基本指針などに基づき集計中。令和5年10月1日の人口、高齢化率、要介護認定者数等を基に、サービスの見込量を推計し、保険料を設定。

第6章 計画の推進と進行管理

「基本理念」や「長寿福祉社会像」の実現に向けて、「PDCAサイクル」による進行管理。

資料編 **集計中（パブリックコメント対象外）**

第4章で掲げる目標値や各地区の状況等の資料。

【基本理念】

高齢者の「自立支援」
市民・企業・行政の協働による「参加型福祉」

【長寿福祉社会像】

高齢者が みんなとすこやかに いきいきと住み続けられる 共生社会

【基本目標】

ともに支え合いながら、高齢者が住み慣れた地域で
安心して生きがいのある生活を送ることができるまちを目指す

主要施策1 高齢者の社会参加の促進と健康寿命の延伸 (p54～)

- (1) 生きがいづくりや社会参加の促進
- (2) 疾病の予防と早期発見
- (3) 健康づくりの推進
- (4) 介護予防の推進

主要施策2 地域で安心して暮らせる支援体制の充実 (p65～)

- (1) 地域で支え合う体制の充実
- (2) 地域包括支援センターの体制強化と家族介護者に対する支援の充実
- (3) 高齢者虐待防止対策の推進と権利擁護の充実
- (4) 地域ケア会議の推進
- (5) 生活支援の推進
- (6) 災害・感染症等対策の充実

主要施策3 介護サービスや住まいなどの基盤整備 (p85～)

- (1) 介護保険制度に関する周知啓発
- (2) 介護認定の適正化と円滑化
- (3) 中長期的な視点での介護サービスの基盤整備
- (4) 居住環境の整備
- (5) 保険料・利用料の軽減
- (6) サービスの質的向上

主要施策4 介護人材確保と介護現場の生産性向上 (p103～)

- (1) 介護従事者等の確保・質の向上
- (2) 働きやすい職場づくり・介護現場の生産性向上

主要施策5 医療と介護の連携 (p107～)

- (1) 在宅医療の推進
- (2) 多職種による連携の強化
- (3) 地域医療構想を踏まえたサービス提供体制の充実

主要施策6 認知症と共に生きる施策の推進 (p113～)

- (1) 認知症の人に対する正しい理解の促進
- (2) 認知症の人にやさしい地域づくりの推進
- (3) 認知症の人の意思を尊重した社会参加支援
- (4) 認知症の早期診断と早期対応の促進